



みんなでつなごう リレ-mail

くじら会の皆さん、こんにちは。一期卒業生の波野野崇と申します。私は2002年に卒業し、現在は山口県下関市の回復期病院で働かせていただいています。(早いもので、臨床経験19年目となります。)はじめの13年間は165床の病院で病棟の責任者も経験させていただきました。その後、東京品川区で240床の回復期病院を新設するにあたり、リハ科の責任者として病院の立ち上げに4年間かかわらせていただきました。現在は、医療技術部長として、リハビリテーション科・薬剤科・栄養科の3部署162名の統括責任者として日々を送っています。これまで自分なりに沢山の経験をさせていただきました。生活の価値観も様々な患者様を診ていく中で、一人の理学療法士として何ができるのかを考えながら仕事をさせていただいています。



一般社団法人 巨樹の会
下関リハビリテーション病院
波野野 崇(理学療法学科第1期生)

これから、コロナ罹患や外出自粛から心身機能が低下された方に対するサービス提供などリハ専門職に求められる役割は益々広がっていく時代と感じています。その他、高齢化社会の中で地域の町づくりなどの事業にも積極的に参加していく必要もあるでしょう。

リハ科卒業生として、医療人として機能的にも精神的にも人の支えになれるような医療人でありたいものです。最後にコロナ禍での皆様のご活躍をお祈りいたします。お互い丁寧に日々を送りましょう。次回は同じく理学療法学科一期生の本田真一郎さんにバトンを渡したいと思います。



第24回 入学式



令和3年4月1日(木)に入学式が行われました。新入生はPT24名、OT11名、ST15名、合計50名でした。コロナ禍のため時間短縮し、来賓なしの開催でした。新入生の皆さんは、やや緊張の面持ちで初々しかったです。



くじらかいリハビリテーションカレッジしまねOBかいがいほう だい36ごう

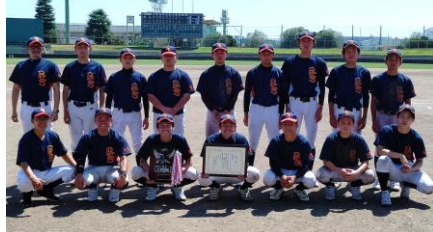


野球部 大会報告

令和3年8月2日、3日の2日間で開催された第33回全国専門学校軟式野球選手権中国地区大会が広島県総合グラウンド野球場で熱戦が繰り広げられました。RCS野球部は、初戦をビーマックス(岡山県代表)と対戦し、5対1で勝利を収めました。大会2日目の決勝戦では朝日医療専門学校広島校(広島県)と対戦し、2対4で惜しくも敗れ、準優勝となりました。

昨年度は、コロナ禍のため出場を辞退し、満を持して今大会に挑みました。炎天下の中、選手たちは非常によく頑張ったと思います。今回の悔しさを来年には晴らしてくれと感じています。

ここ5年全国大会出場から遠ざかっているために日々研鑽を積み重ね、全国大会出場を叶えたいと思います。卒業生の皆様からの温かいご声援をよろしくお願いいたします。



Google form 回答率!!!

くじら会 会員数893名(R3年8月20日時点) 郵送不可人数:320名
有効郵送人数:573名 QR返答:115件(重複9名)
集計作業した結果、有効回答数106名 返答率18% 有効回答数内キャリアメール:18名

研修会のお知らせ



- 【名称】新卒者のための事例検討会(若手セラピスト)
- 【開催方法】WEBミーティング「ZOOM」を使用(予め「ZOOM」のインストール必須)
- 【日程】令和3年11月28日(日)9:45~11:30(受付9:30~)
- 【スケジュール】9:30~12:00
- 【申込方法】令和3年11月14日(日)までに、以下QRコードよりお申込みください。
- 【参加費】無料

くじら会 会長から一言

まだまだ暑い日が続いていますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。

先日、オリンピックとパラリンピックが閉会を迎えました。オリンピックにおいて、日本は過去最多のメダルを獲得しました。私事ではございますが、9月に第1子は誕生する予定なので、将来のオリンピックとされるよう子育てに励んでいこうと思います。

コロナ禍で大変な時期ではございますが、皆で力を合わせて乗り越えていきたいと思います。



独立行政法人国立病院機構横浜田区医療センター
広瀬 晴夫(言語聴覚学科第18期生)

【お問い合わせ】

TEL: 0855-32-3262 Mail: kakimoto@rcs.ac.jp
担当: 柿本将平(リハビリテーションカレッジ島根)
※土日はmailにてお願いいたします。
※個人情報をご本研修会でのみ使用し、目的以外の用途には使用しません。

詳細は、QRコードで閲覧できるよ。

